

2015年度 To-Collabo プログラム 大学推進プロジェクト

Ⅱ-1 大学開放【ライフプロデュース】

研究代表者

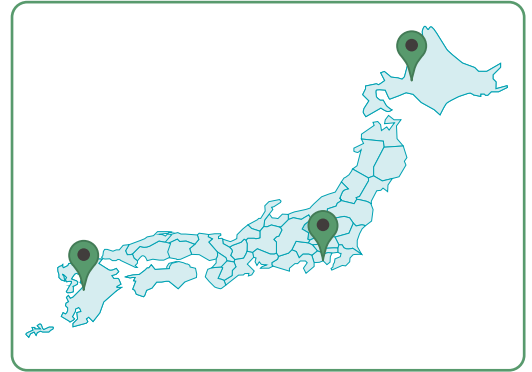
池村 明生 【教養学部芸術学科 教授】

(湘南キャンパス)

研究分担者

伊藤 明彦 (国際文化学部デザイン文化学科 教授)

阿部 正喜 (経営学部観光ビジネス学科 教授)



取組の概要

札幌・湘南・熊本キャンパスの芸術文化にかかわる知・人・力を結集し、各地域の特性や個々キャンパスの固有な資源を活かしながら、地域における知の拠点となる大学の将来像を試行する。また各地域の取組みにおいては多世代の市民を巻き込み、国内の共通課題である少子高齢化における豊かなコミュニティの形成に寄与するとともに、学生たちのパブリックアチーブメント教育の実践にもつなげることを目的とする。

(Sapporo サテライトキャンパス)

地域市民への知の還元を目的に、札幌市街の多世代が交流できるスペースを拠点に、札幌市および近隣の芸術系大学とのネットワークを活かしながら、デザイン文化にかかわる公開プログラムを連続して行う取組み。

(Shonan オープンキャンパス)

湘南地域の多世代への知の還元を目的に、周辺自治体との連携における市民開放型オープンキャンパスをめざして、平塚市との提携周年イベントと絡めながら、芸術文化およびデザインやものづくりにかかわる体験プログラムを実施する取組み。

(Kumamoto ミュージアムキャンパス)

地域市民への知の還元を目的に、東海大学熊本キャンパスとの関係構築ができる地元ミュージアムと連携を図り、大学の文化資源を材料とした一般公開型の一時的なミュージアムをオープンさせ、将来的な大学施設の充実と開放をめざす取組み。

関連校舎 : 湘南、熊本、札幌